

一般質問

■災害について

災害被害者への対応はどうだったか？

質

災害は昼夜問わずいつ起こるか分からない。七尾市に2台ある排水ポンプ車がうまく機能していたのか検証し、二度あることは二度あると言っているが、二度とないように訓練をするべきだ。

災害被害者の廃棄物の処理について、先日の浜岡川の水害で床上浸水した方から緊急に対応をしてほしいといった切実な声があったが市長の見解を伺う。

答

平成30年の豪雨による浸水被害の教訓から排水ポンプ車を2台購入している。8月20日の浜岡川の氾濫の際には、排水ポンプ車による排水作業により、浸水被害を解消することができ効果があったと考えている。今後、排水ポンプの設置作業のより一層の迅速化を図るため、市職員と委託業者と合同で現場における設置訓練を行っていききたい。また、被害が市内全域に広がった場合、対応できない状況が想定されるため、排水ポンプ車の増車等について検討していききたい。

8月20日の豪雨では、職員による被災住宅の確認、特定家電の対応を検討し、市の処理施設を開場した。発災後の最初の休日である8月27日、28日には処分場を休日臨時開場し、休日相談窓口を設置するなど、柔軟に対応を行い、家電等は、職員による回収を行った。



徳田 正則 議員 (新政会)



豪雨により一部が崩れた道路 (国分町地内)

一般質問

能登歴史公園 (国分寺地区) の活用について

大規模アスレチックの誘致を！



高橋 正浩 議員 (無党派)



のと里山里海ミュージアム

質

能登自動車道の工事が進み、奥能登までの移動がスムーズとなる一方、七尾市が単なる通過点となる懸念がある。

能登歴史公園 (国分寺地区) は、七尾ICで降り、観光や消費をしていただくための拠点のひとつであり、「また行きたい」と感じるような公園としての整備が必要だ。例えば、巨大アスレチックのような施設を誘致し、民間で運営するのはいかがか。

答

能登歴史公園 (国分寺地区) は、国史跡の能登国分寺跡や七尾城跡など重要な遺跡が集積する地域で、県はその保全や活用をする広域的な交流拠点として、また多様なレクリエーションや防災の拠点となる広域型の都市公園として整備を進めている。

工事中の北側エリアでは歴史体験広場や、平時や水害時の調整池として活用できる芝生広場が整備される。未着手エリアでは能登国分寺跡の一部が含まれており、その保存を図る見地から、巨大アスレチックの設置は難しいのではないかと考える。

「また行きたい」と思えるような取組みにより、のと里山里海ミュージアムを拠点とした交流事業の拡大につながるようしっかりと取り組んでいきたい。

一般質問

■アダプト・プログラムについて

制度導入の検討を！

質

市内の企業などが、環境美化活動をボランティアで行っているのを見る。

「アダプト・プログラム」、これは市民と行政が互いに役割分担を定めて両者のパートナーシップの下で美化活動を行う官民協働の取組のことだが、既に全国各地でかなり多くの地域で取り入れられており、散乱ごみの減少や行政と民間の役割分担の明確化につながっている。

この官民協働の環境美化活動を制度として立ち上げ推進すべきと思うが、考えを伺う。

答

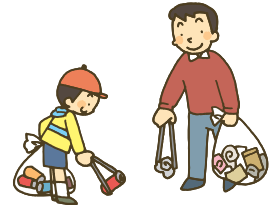
現在の環境美化活動は、いざいざ各町会の協力や各団体のボランティアの力を借りながら行われており、地域のコミュニティの力が行動として示されている状況だ。

今後は高齢化などにより活動の継続も懸念されるので、現在の活動状況を注視しながら、企業との協働を視野に入れ、制度の導入について検討していききたい。

また、制度化により、役割分担もきちっとすることができ、制度が広がれば、ごみを捨てないといったことにもつながっていくと思うので、実現に向けて検討していききたい。



永崎 陽 議員 (新政会)



石川県内で導入している自治体

- 石川県 いしかわ我がまちアドプト制度
- 金沢市 公園等里親制度
- 小松市 わが町美化ピカ隊
- 加賀市 加賀市環境美化ボランティア「かもワーク」
- 羽咋市 さわやかロード 415
- 能美市 能美市道路里親制度
- 野々市市 公共施設管理ボランティア 支援事業
- 内灘町 内灘町アダプトプログラム